

事前評価書

1 事業名 防災ダム事業（地震対策ため池防災）	地区名・路線名等 旭濁池地区
2 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> (1) 位置 尾張旭市 (2) 規模・内容 ため池 1 か所（受益面積 4.5ha） (3) 事業期間 平成 23 年度から平成 25 年度 (4) 事業費 75,300 千円 	
3 必要性 <p>平成 18 年度に土地改良施設耐震対策事業により耐震診断を行ったところ、ため池堤体の耐震性不足が明らかとなったため、改修によって耐震性を向上させ、ため池決壊による被害を未然に防止し、地域の安全と農業経営の安定を図り、併せて国土の保全に資する必要性がある。</p>	
4 事業効果（費用対効果分析のある場合） <ul style="list-style-type: none"> (1) 評価期間 43 年 (2) 基準年度 平成 22 年度 (3) 基準年における総費用（C） 141,622 千円 (4) 基準年における総便益（B） 1,298,686 千円 (5) 便益の内訳 災害防止効果、維持管理費節減効果 (6) 費用対効果（B/C） 9.17 (7) その他 特になし 	
5 事業をめぐる社会情勢 <p>尾張旭市は、平成 15 年 12 月東南海・南海地震の地震防災対策推進地域に指定されている。また、濁池堤体の直下流には災害時の避難場所に指定されている旭ヶ丘小学校がある。濁池決壊時は旭ヶ丘小学校のほか、人家 515 戸、農地 13ha に洪水被害が及ぶことが想定されるため、堤体の耐震性の確保が急務となっており、早期の耐震改修に対する地元の期待は極めて大きい。</p>	
6 その他特記事項 <p>特になし</p>	